

【小規模多機能ホーム 好日の家坂戸の概要】

1. 事業開始 令和3年3月1日

坂戸市では初の小規模多機能型居宅介護事業所として事業開始となる。

登録定員 29名 （通い18名、泊まり9名）

2. サテライト事業開始 令和8年3月15日

坂戸市で2箇所目の小規模多機能型居宅介護事業所をサテライト方式で開始する。

事業名称 小規模多機能ホーム好日の家坂戸サテライト

住 所 埼玉県坂戸市中小坂722-1

登録定員 18名 （通い12名、泊まり6名）

【職員の配置状況等】 （令和7年4月1日現在）

1. 全職員数 19名

2. 性別の割合 女性15名 男性4名

3. 雇用形態 常勤15名 非常勤4名

4. 事業別職員配置状況

【本体】

職種	人数
管理者	0.5(兼務)
介護支援専門員	1
介護職員	10
看護職員	1

【サテライト】

職種	人数
管理者	0.5(兼務)
介護支援専門員	1
介護職員	5
看護職員	本体職員兼務

5. 入退職状況 （令和6年4月1日～令和7年3月31日）

(1) 入職者数：6名

常勤介護職員2名、非常勤介護職員2名、外国人介護職員2名【ネパール国籍】

(2) 異動：0名

(3) 退職者数：2名（非常勤介護職員2名）

【小規模多機能ホーム 好日の家坂戸】（本体）

1. 利用者数 （令和7年4月1日～令和8年3月31日）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男性	9	8	9	9	10	10	11	11	11	11	12	12	10.3 人
女性	17	20	20	20	19	18	18	18	17	19	19	20	18.8 人
合計	26	28	29	29	29	28	29	29	28	30	31	32	29.0 人

2. 利用者平均年齢

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男性	84.9	86.3	84.4	82.2	83.8	84.1	84.0	85.0	84.5	85.8	83.4	83.0	84.3 歳
女性	84.5	85.7	85.5	85.4	85.0	84.8	84.9	84.9	85.4	85.7	85.4	86.5	85.3 歳
合計	84.7	85.9	85.2	84.5	84.6	84.5	84.6	84.9	85.0	85.7	84.8	85.1	85.0 歳

3. 介護度別状況 （令和8年4月1日現在） 計 27人

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数	0人	0人	5人	7人	12人	3人	0人

4. 平均介護度 （令和7年4月1日～令和8年3月31日）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
平均	2.4	2.5	2.6	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	2.7

5. 入退所状況 （令和7年4月1日～令和8年3月31日）（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開始	1	3	1	1	2	1	1	0	0	3	3	3	19人
終了	1	0	1	2	2	0	0	1	1	2	2	6	18人

6. 入院状況 （令和7年4月1日～令和8年3月31日）（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入院	3	1	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	9人

7. 月別ベッド稼働率 （令和7年4月1日～令和8年3月31日）（単位：％）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均
稼働率	51.4	53.7	58.0	65.2	64.5	54.0	51.0	61.1	55.1	69.2	57.1	55.9	58.0 %

【小規模多機能ホーム 好日の家坂戸サテライト】（サテライト）

1. 利用者数 (令和7年3月15日～令和7年3月31日)

[illegible]

2. 利用者平均年齢

[illegible]

3. 介護度別状況 (令和8年4月1日現在) 計 9人

介護度	要支援 1	要支援 2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数	0人	0人	2人	5人	1人	0人	1人

4. 平均介護度 (令和7年3月15日～令和7年3月31日)

[illegible]

5. 入退所状況 (令和7年3月15日～令和7年3月31日) (単位：人)

[illegible]

6. 入院状況 (令和7年3月15日～令和7年3月31日) (単位:人)

[illegible]

7. 月別ベッド稼働率 (令和7年3月15日～令和7年3月31日) (単位：%)

[illegible]

8. 売上推移 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(1) 国保請求 (単位：円)

【本体】

月	4	5	6	7	8	9
金額	5,956,850	6,166,405	6,200,424	7,497,065	6,430,724	6,767,251
月	10	11	12	1	2	3
金額	7,135,038	6,913,008	6,631,755	6,524,870	6,843,234	6,886,433

【サテライト】

月	4	5	6	7	8	9
金額						
月	10	11	12	1	2	3
金額						619,232

(2) 利用請求 (単位：円)

【本体】

月	4	5	6	7	8	9
金額	1,491,148	1,648,347	1,808,929	1,883,862	1,913,092	1,794,727
月	10	11	12	1	2	3
金額	1,793,883	1,923,059	1,813,342	2,049,717	1,758,955	1,844,306

【サテライト】

月	4	5	6	7	8	9
金額						
月	10	11	12	1	2	3
金額						1,621,745

9. 事業活動支出 (令和7年4月1日～令和8年3月31日) (単位：千円)

【本体】

月	4	5	6	7	8	9
金額	6,812	6,939	7,462	7,669	9,150	8,730
月	10	11	12	1	2	3
金額	7,271	7,423	8,324	8,744	8,427	8,390

【サテライト】

月	4	5	6	7	8	9
金額					3	
月	10	11	12	1	2	3
金額			2		145	49,264

○ 令和7年度総括

当事業所は、坂戸市内における小規模多機能型居宅介護事業所としての認知が着実に広がり、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、医療機関等から継続的にご相談をいただける体制を構築することができました。営業活動や地域への情報発信を継続した結果、小規模多機能型居宅介護の特性や有効性についての理解も深まり、登録定員に対する稼働率95%以上を維持するなど、安定した事業運営を行うことができました。

本サービスの大きな特徴である「通い」「泊まり」「訪問」の三つのサービスを柔軟に組み合わせた支援は、利用者様一人ひとりの生活状況や心身の状態に応じた対応を可能としております。特に在宅生活の継続が困難となりやすい認知症高齢者や医療ニーズの高い利用者様への支援については、地域包括支援センターや医療機関から高い評価をいただいております、地域のセーフティネットとしての役割を果たしております。

また、坂戸市内唯一の小規模多機能型居宅介護事業所として地域の多様なニーズに対応してまいりましたが、送迎や訪問サービスにおける移動距離や時間的制約が課題となっております。こうした課題を解消し、より身近な地域密着型サービスを提供するため、令和8年3月15日に「小規模多機能ホーム好日の家坂戸サテライト」を開設いたしました。これにより坂戸市内における二拠点体制が整い、これまで以上に迅速かつ柔軟なサービス提供が可能となりました。

感染症対策につきましては、新型コロナウイルス感染症をはじめとする各種感染症への対応を継続し、利用者様および職員の安全確保に努めてまいりました。職員一人ひとりが感染症に対する知識と対応力を高め、事業継続計画（BCP）に基づいた体制整備を進めることで、安定したサービス提供を継続することができました。

一方で、介護業界全体における人材不足は依然として大きな課題となっております。当事業所においても職員確保に向けた取り組みを継続するとともに、令和6年度に受け入れた外国人介護職員2名の教育・育成に注力してまいりました。両名とも着実に業務を習得し、利用者様や職員との信頼関係を築きながら成長し、令和8年3月に開設したサテライト事業所へ配属となりました。また、サテライト事業所の開設に伴う職員体制の強化を目的として、新たに外国人介護職員2名を受け入れております。先に入職した職員は後輩職員への指導や支援にも積極的に携わっており、事業所内では人材育成の好循環が生まれております。今後も外国人介護職員を含めた多様な人材が安心して働き続けられる職場環境の整備と受入れ体制の充実に努めてまいります。

令和7年度は、サテライト事業所の開設という大きな節目を迎えるとともに、本体事業所・サテライト事業所ともに高い稼働率を維持し、安定した事業運営を実現することができました。今後は二拠点体制の強みを活かしながら、小規模多機能型居宅介護の特性である柔軟で切れ目のないサービス提供をさらに充実させ、地域に根差した支援を推進してまいります。

また、坂戸市内唯一の小規模多機能型居宅介護事業所として、地域包括ケアシステムの重要な担い手となるべく、医療機関や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等との連携を一層強化し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域づくりに貢献してまいります。今後とも、地域の皆様に必要とされ信頼される事業所を目指し、サービスの質の向上と地域密着サービスのさらなる推進に努めてまいります。